

## VISION PITCH 事前説明会における質疑

質問	回答
<p><b>1</b> 賞金は学生個人に与えられるものですか？ それとも、研究室に校費として配分されるのでしょうか？</p>	<p>賞金はピッチを行った個人に直接与えられます。 特に用途の制約はありません。</p>
<p><b>2</b> 応募するに当たって、研究タイトルを決める必要はありますか？</p>	<p>はい。指定のエクセルフォームには、40字以内で研究タイトルの記入欄があります。 なお、必須ではありませんが、提案内容を分かりやすく伝えるため、「研究実施・計画書」の中にも、目立つ場所に研究タイトルを記載した方が良いと思います。</p>
<p><b>3</b> 応募に当たって指導教員の承認は必要ですか？</p>	<p>本イベントでは学術的に意味のある研究活動を分かりやすく発信する事を目的としていますので、研究内容についての助言ができる指導教員が必要です。指定のエクセルの応募申請書にも、指導教員の名前や連絡先、指導教員から事前に応募について同意を得ている事を記載する欄があります。</p>
<p><b>4</b> 日本語で発表しても良いのか？</p>	<p>ピッチは日本語で行っても、英語で行っても構いません。また、応募資料もピッチのプレゼン資料も日英、いずれの言語でも問題ありません。</p>
<p><b>5</b> 本選における同時通訳とは具体的にはどのようなサービスですか？</p>	<p>本選の観客の中には英語が得意ではない人が多いと予測されることから、希望者はレシーバーを着用し、日本語から英語、もしくは英語から日本語への同時通訳を聞く事ができるようにする予定です。</p>
<p><b>6</b> 応募時と本選でポスターの内容は変化させることは可能でしょうか？ 口頭発表と書類審査で表現方法が変わると思います。</p>	<p>応募書類の「研究実施・計画書」は、本選出場者の選抜のみに用います。本選出場者は、2回の研修会における指導を踏まえ、3分間のピッチに適したプレゼン資料を新たに作成する事になります。</p>
<p><b>7</b> 本選出場者のピッチの使用言語は、英語と日本語で割合を等分にする、といった予定はありますか？ 例えば、日本語発表で申し込みした方が、書類選考を通過しやすい、といった事は起こりえますか？</p>	<p>書類選考では、使用言語によらず、提出書類に基づき応募要領に示した観点により評価をします。皆さんは魅力的な応募書類を作成する事に注力して下さい。 主催者としては日本語と英語のいずれでも多数の応募を期待しています。なお、このイベントは今年が初めての試みであるため、日本語と英語による応募数がそれぞれの程度を占めるか予測できません。</p>
<p><b>8</b> 2回の研修会にオンライン参加する事は可能ですか？</p>	<p>研修会は2回とも伊都キャンパスでのオンサイト参加が必須となります。</p>